

## 教育研究評議会議事録

平成30年3月14日（水）  
15時35分から16時30分まで  
法人本部3階 第一会議室

### 出席者

議長	小山清人	(学長)				
評議員	安田弘法	久保田功	大場好弘	阿部宏慈	小島浩孝	(理事)
	清塚邦彦	是川晴彦				
	出口毅	小川雅子				
	玉手英利	大西彰正				
	山下英俊	貞弘光章				
	飯塚博	黒田充紀				
	林田光祐	村山秀樹				
監事	渡辺均	竹内千春				

### 欠席者

評議員 根本建二

- 1 教育研究評議会議事録（2月14日開催）の確認  
議長から、前回2月14日開催の本会の議事録（案）について確認があり、議事録が了承された。

- 2 【協議】山形大学国際化に関するアクションプラン2018-2020（案）について  
安田理事から、議題に関して、各部局から出てきた意見を反映し修正を行った旨、説明があった。

次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に関して、主な意見等は以下のとおり。

- ・国際化の人材育成として「知の拠点」を活用するために、日本の学生が、高いレベルで日本の文化を深く理解するような教育システムを構築するといったことを具体的に検討してはどうか。

- 3 【協議】平成30年度国立大学法人山形大学年度計画（案）について  
久保田理事から、各部局等の年度計画を踏まえ、全学的な観点から整理し、年度計画案を作成した旨、説明があった。

次いで、議長から、本件について、3月20日までに意見いただきたい旨、依頼が

あった。

4 【協議】教育研究推進組織の設置について

久保田理事から、平成31年度「国際共同利用・共同研究拠点」への申請に向け、学部附属の研究所であるナスカ研究所を全学のものとして設置する旨、説明があった。次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

5 【協議】教育研究推進組織の設置に伴う関係規則の整備について

阿部理事から、議題に関して、関係規則の制定・改廃を行う旨、説明があった。次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

6 【協議】間接経費の取扱いに係る関係規則の整備について

大場理事から、議題に関して、2月14日開催の本会で出た意見を反映した旨、説明があった。次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に関して、主な意見等は以下のとおり。

- ・間接経費の配分率について、確認があり、小山学長から、自身の在職中は、現在の配分率から変更しない旨、説明があった。
- ・規則の中では間接経費を教育関係に使用する旨、記載があるが、外部資金を獲得できず教育関係への支出ができなくなる場合の対応について確認があった。大場理事から、間接経費は、環境整備等、教育に必要な支出を想定しており、外部資金が獲得できないため、教育ができなくなるといったことは想定していない旨、説明があった。

7 【報告】会津大学との連携協力に関する協定書及び覚書について

安田理事から、議題に関して、文部科学省の卓越大学院プログラムの共同申請に向けたものである旨、報告があった。

8 【報告】就職内定状況（2月末現在）について

安田理事から、議題に関して、報告があった。

9 【報告】山形大学科目履修規程の訂正について

安田理事から、議題に関して、最低修得単位数の一部を訂正した旨、報告があった。

10 【報告】オープンキャンパス2018開催日について

大場理事から、議題に関して、各キャンパスにおける開催日を決定した旨、報告があった。

11 【報告】認定研究所の承認について

久保田理事から、議題に関して、報告があった。

12 【報告】特別招聘教授の委嘱について

阿部理事から、議題に関して、医学部長及び大学院理工学研究科長から推薦のあ

った候補者各1名について、選考を行った旨、報告があった。

13 【報告】平成30年度の執行部体制について

小山学長から、平成30年度における国立大学法人山形大学及び山形大学業務執行規程に基づき執行する権限を委任する業務について、報告があった。

14 【報告】国立大学協会総会（3月8日開催）について

小山学長から、議題に関して、主な審議内容等について、報告があった。

15 【その他】平成30年度年間スケジュールについて

小山学長から、議題に関して、主な会議等の日程について、報告があった。

また、阿部理事から、年度末を迎え、卒業式等により、学生が飲酒する機会が増え、飲酒の事故が起こる可能性があるため、事件事故等がないよう注意喚起いただくと共に、教職員についてもスピード違反等含め、法令の遵守に努めていただきたい旨、依頼があった。

続いて、玉手評議員から、学長の中長期的なビジョンについて確認があり、小山学長から、第3期の経験を活かし、平成30年度、31年度には第4期に向けて改革を議論していく必要があるとあり、県内の公立私立大学あるいは近隣の県も含めて、本学と統合あるいは、連携の強化、分業を検討していく必要がある旨、説明があった。

次回は、平成30年4月11日（水）に開催することとなった。